

Ⅱ．事業評価個表 (令和５年度)

番号		措置名		交付金事業の名称		
4		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		奥津町民体育館改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名				鏡野町		
交付金事業実施場所		鏡野町井坂				
交付金事業の概要		平成２年度に完成した奥津町民体育館は築31年が経過し、内外部の老朽化が進んでいるため改修工事を実施します。 改修工事概要 令和４年度・外部：屋根・外壁改修・内装改修（事務室） 令和５年度・内部：アリーナ天井耐震化・便所バリアフリー化、 電気工事（照明LEDに改修）・消火栓用自家発電機更新 鏡野町は、第２次総合計画(後期基本計画)に基づき、生涯スポーツの推進等「創造豊かな教育・文化の里づくり」の推進に向け、老朽化等により安全が確保できない奥津町民体育館を早急に改修する必要があるため電源立地地域対策交付金を活用して改修工事を行ないます。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 鏡野町第２次総合計画（後期基本計画） 令和３年度～令和７年度（５年間） 政策：３ 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：３－４ 生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの意識啓発とスポーツ活動への積極的な参加を推進します。 ・スポーツ施設の整備・管理運営の充実で快適に施設を利用できるように努めます。 【目標】（令和７年度） 何らかの運動、スポーツを行っている町民の割合 ： ５６．０％				
事業開始年度		令和４年度		事業終了（予定）年度		令和５年度
事業期間の設定理由		完成までに２年間を要するため				
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		施設利用者数の増加	施設利用者数	成果実績	人	
				目標値	人	1,095
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施年度に工事を行うため、工事完了翌年度に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、「生涯スポーツの推進」を図る「奥津町民体育館」を整備することができました。施設利用者数の増を目指して、スポーツ施設の活用促進に繋げ、完成した施設については、引き続き、当町並びに県内のスポーツ愛好家に利用してもらうことで、電源立地事業に係る理解に努めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	無					
	活動指標		単位	令和 5 年度	令和 4 年度	年度
	年度内に工事を完了する (実施率)	活動実績	%	100	100	
		活動見込	%	100	100	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和 5 年度	令和 4 年度	年度	備考		
総事業費	73, 221, 720	79, 011, 625				
交付金充当額	50, 000, 000	79, 011, 625				
うち文部科学省分	50, 000, 000	79, 011, 625				
うち経済産業省分	0	0				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	工事請負契約	一般競争入札	井上建設 有限会社		73, 221, 720	
交付金事業の担当課室	鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室	鏡野町生涯学習課					